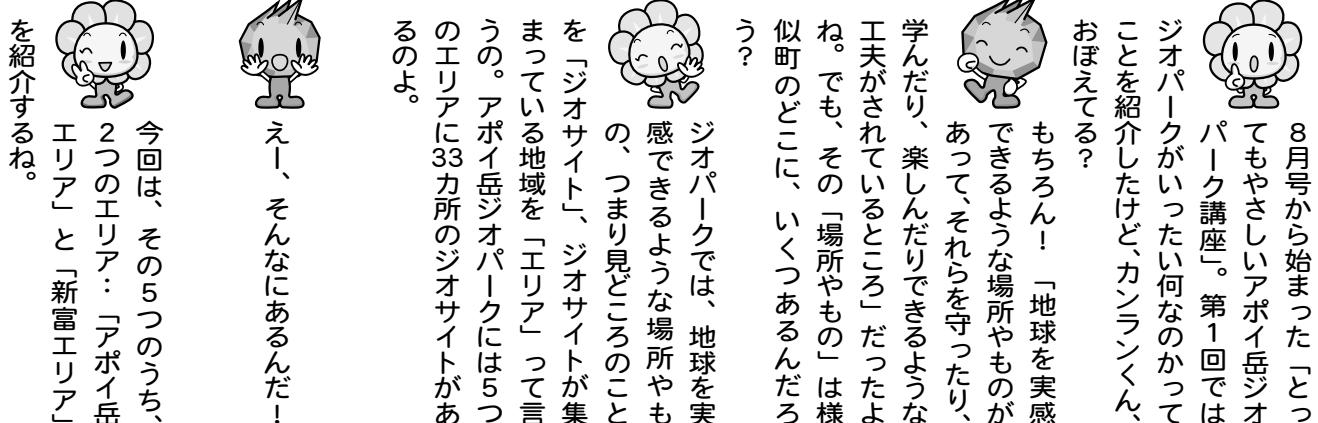


## とってもやさしい アポイ岳ジオパーク講座 【第2回】

# 見どころは どこにあるの？ その1

今回は、ジオパークの見どころのうち、2つの「エリア」を紹介します。



**Area B**  
だけ  
**アポイ岳エリア**  
Mt. Apoi Area  
がん  
かんらん岩がつくる固有の高山植物

かんらん岩でできた世界でも珍しい山、アポイ岳。かんらん岩の土は植物にとってはとても住みにくいもの。また、海に近いため霧が多く夏でも涼しく、雪が少ないため冬の間は地面が吹きさらしになります。

標高 810m しかないアポイ岳で高山植物がみられるのは、こうした高山に似たきびしい環境のおかけなのです。さらに、アポイ岳には、ヒダカソウなどの「世界でここにしかない花」がたくさんあります。手軽に登れて珍しい花が見られるアポイ岳は、全国の登山者のあこがれの的なのです。

新富周辺の山間部には石灰岩がたくさんあり、古くから採掘されています。石灰岩は海にいるサンゴなどの死がいが海の底に積み重なり、長い年月をかけて固まってできた岩石です。

でも、なぜ様似の海にはサンゴがないのに、ここに石灰岩があるのでしょうか。実は、これらは何千 km もはるか南の海から、地面の動きによってゆっくり運ばれてきたものなのです。

このエリアでは、石灰岩のほかにも、同じく南の海から運ばれてきたチャートという岩石も見ることができます。